

示差走査熱量分析(DSC)

熱分析の一つである示差走査熱量測定は、融点 (Tm) やガラス転移点 (Tg) といった樹脂材料の熱的性質を評価する測定方法となります。

DSC = **D**ifferential **S**canning **C**alorimeter

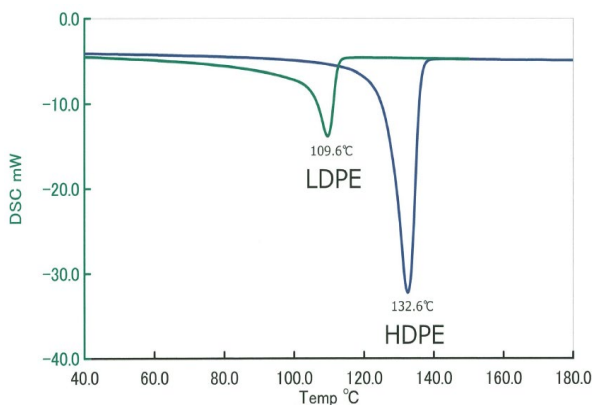
◆DSC測定により評価できる熱的性質

- ・ 融点 (Tm)
- ・ ガラス転移点 (Tg)
- ・ 結晶化度
- ・ 比熱

測定条件

温度範囲	-100℃~400℃
測定雰囲気	Air、N ₂
サンプル量	5mg
対応規格	JIS K7121 転移温度(融解,結晶化,ガラス転移) JIS K7122 転移熱

示差走査熱量分析(DSC)の測定事例



ポリエチレン (PE) の材質定性を行う際に、DSC測定で融点を測定する事で、融点の違いから

- ・ LDPE (低密度ポリエチレン)
- ・ HDPE (高密度ポリエチレン)

かを判断する事がすることが可能です。

関連分析項目

- ・ TGA測定 (熱重量分析)
- ・ TMA測定 (熱機械分析)

お問合せ先 株式会社ロンビック 樹脂検査分析センター

〒510-0871 三重県四日市市川尻町1000番地

TEL: 059-345-7622

E-mail: jushibunseki@rhombic.co.jp

FAX: 059-345-7174

URL: <https://www.rhombic.co.jp/>